

“つながり”で創る 賑わいと豊かさを 実感できるまち



うんぜん

UNZEN

広報

5

2019 May

vol.163



今月の主な内容

3月30日、千々石町で行われた
観櫻火宴に参加する稚児武者姿の
子どもたち(詳細はP7)

- 施政方針について…………… 2～5
- 当初予算について…………… 6
- 帰ってこんね、暮らしてみんね…………… 10・11

平成31年度 （令和元年度） 施政方針

平成31年第1回定例市議会において、金澤市長が述べた

「施政方針」を整理してお知らせします。

（施政方針とは、市政運営の目指す方向性を示したものです。）

■市政運営（所信）について

雲仙市の礎を築いた平成も幕を降ろし、5月から新たな時代がスタートいたします。

現在、第2次雲仙市総合計画に掲げる将来像「つながりで創る賑わいと豊かさを実感できるまち」の実現に向け、様々な施策に取り組んでいくところであり、私も「市民の要望を叶え、雲仙市の未来に向けた確かな推進」との強い想いの下、市政運営に挑んでいくところでございます。

本市の重要課題である人口減少問題につきましては、結婚の希望を叶えるとともに、安心して出産・子育てができる事業等の研究・整理を行い、「新・子育て応援パッケージ」として、取り組み可能な施策や事業に着手してまいります。

これから迎える新しい時代におきましても、確かな発展を遂げることができるよう、本市の強みを活かした雲仙市ならではのまちづくりを構築することが重要であることから、これまでの歩み

主な取り組み

■第2次雲仙市総合計画の5つの基本方針に沿って説明します。

■「出会い・結婚・移住・定住」をお見合いシステム登録促進補助金を創設するとともに、市民団体が行う婚活イベントを支援する雲仙市婚活支援事業補助金の拡充と情報発信に努めます。

基本方針1 暮らしと安心

また、出会いから結婚までサポートする相談体制・窓口を整え、るとともに、結婚奨励金と結婚新生活支援補助金を創設します。

雲仙市定住促進奨励補助金の期限を3カ年延長し、新たに県の補助制度を活用した子育て応援

住宅支援事業に取り組みとともに、移住促進空き家リフォーム補助金の補助上限額を引き上げます。

また、空き家バンクの取り組みや移住相談会への参加に加え、移住ポータルサイトの新設、移住プロジェクトを行います。

【子育て支援】

訪問型産後ケア事業に加え、通所型と宿泊型の産後ケア事業に取り組みます。

子育てハンドブックの改訂や相談体制の充実にも努めるとともに、国見地区、瑞穂地区、千々石地区において放課後児童クラブの拡充に努めます。

国の「幼児教育の無償化」の実施に合わせ、無償化の対象外となる保育園等の食材料費（副食費）について、市独自の減免制度を創設するとともに、乳幼児を養育する保護者に対し、新たにおむつや粉ミルク等の育児用品購入費用を助成します。



さらに、インフルエンザの予防接種助成対象を中学生まで拡充します。また、乳幼児フツ化物塗布事業については、現在、配布しております助成券を無料券として配布し、むし歯予防の推進と啓発を図ります。

病児・病後児保育事業では、利用料の減額助成を拡充します。

【地域福祉・高齢者福祉】

消費税・地方消費税の10%への引上げに伴い、低所得者及び3歳未満児の子育て世帯の消費に与える影響を緩和する、プレミアム付商品券の販売に取り組みます。

介護予防と生活支援の充実については、高齢者が個々の心身状態に応じた健康づくりに取り組みできるよう、介護予防事業の推進に引き続き取り組みます。

高齢者等見守り活動の推進については、徘徊の症状がある高齢者等を見守るためのステッカー配布に取り組みるとともに、市内各地域で高齢者等徘徊声かけ訓練を実施します。

【障がい者福祉】

障害者職場実習促進事業の推進や就労支援セミナーの開催等に引き続き取り組みます。

また、「手話言語条例」の目的である「お互いに尊重し、支え合い、全ての人が安心して暮らすことができる地域社会の実現」に向け、手話の普及啓発に取り組みます。

日常生活の支援については、タクシー利用助成や特別支援学校への通学支援と併せ、障がい児が通所により基本的動作・知識・生活能力向上のための必要な訓練を行う障害児通所給付事業に取り組みます。

【健康・医療体制】

各種健康診査等の受診率の向上については、日曜健診の継続や個別受診等の勧奨に努めるとともに、健診結果に基づく個別の保健指導や健康教室を引き続き実施します。

感染症の対策については、これまで実施してきた予防接種に加え、新たに風疹の予防接種に取り組みます。

熱中症の予防対策については、各世帯にパンフレットを配布し、注意喚起に努めます。

こころの悩みに応じた適切な相談が受けられるよう、携帯できるサイズの相談窓口一覧を作成し、市民に周知を図るとともに、「雲仙市自殺対策計画」を策定します。

南高医師会や関係機関等と連携を図りながら、休日・夜間の初期救急医療体制の維持に努めるとともに、雲仙・南島原保健組合による公立新小浜病院の整備については、平成31年度中の開院を目指し、南島原市と連携し取り組みます。

【暮らしの安全確保】

自主防災組織の設立に向けた

基本方針 2 産業と交流

推進と組織の育成に取り組みるとともに、市防災訓練の実施に加え、本市で開催が予定されている長崎県主催の総合防災訓練を踏まえ、各機関との連携協力体制の確立をさらに図ります。また、本市の防災体制の強化に向け、内閣府の地域防災マネージャー証明を有する危機管理専門員の配置に向け取り組みます。

消防団員の確保と円滑な活動遂行を目的として、自動車免許のオートマチック車の限定解除や準中型免許の取得に係る費用の一部助成を行うとともに、各分団に救助活動用資機材としてチェーンソーを配備します。

小浜消防署建替えについては、消防及び救急の強化が最大限に図られるよう、引き続き建設位置の検討を進めます。

自治会公民館や福祉施設、宿泊施設等に設置するAEDの購入助成制度を創設します。

防犯灯のLED化の推進に併せ、曇り止め効果のあるカーブミラーや転落防止柵等の交通安全施設の整備に取り組みるとともに、高齢者を対象とした体験型講習会の実施や、子どもの交通安全教育に取り組みます。

悪質商法や振り込め詐欺関連の相談等が増加していることを受け、被害の未然防止のため注意喚起を行うとともに、高齢者のみならず、小・中学生やその保護者を対象とした講座を開催します。



【農業】

本市の基幹産業である農業の課題解決を図り、国内外の競争に勝ち抜く日本屈指の農業を確立するため、「雲仙市農林水産業振興計画：後期対策」の作成に着手します。

市単独事業として新規就農者移住促進事業を創設し、意欲的な担い手を確保します。

集落営農組織の育成や法人化を進めるとともに、地域おこし協力隊制度を活用し、農業の効率化と多角化による経営の安定化を図ります。

現在6地区において実施されている県営農地整備事業に加え、吾妻町の横田地区と南串山町の荒牧・尾登地区の採択に向けて取り組みを進めます。また、関連予算の確保について、国及び県等に対し、積極的な要望活動を展開します。さらに、小規模団地の農地整備については、農地中間管理機構関連農地整備事業の制度等の

説明会と併せ、事業推進組織の育成を図りながら、全市的な農業生産基盤の強化を目指します。

また、耕作放棄地が増加している一方、規模拡大したい農家も多いため、農地中間管理機構を介した担い手への農地の利用集積を促進します。

農業委員会におかれましては、県内農業委員会の先駆けとなる戸別訪問による農地利用最適化アンケート調査へ積極的に取り組まれており、更なる農地利用の最適化が図られるものと期待します。

イノシシ等の有害鳥獣による被害防止対策に取り組み、農作物被害の削減を図ります。

省力・高品質生産に向けて、ドローンの資格取得費用を一部支援するとともに、登録農業の拡大の推進や、園芸施設栽培における収量の増加に繋がる環境制御技術を推進します。

国・県の補助事業を活用した施設整備を推進するとともに、生産規模の拡大、収益性の向上を図ることを目的とした各種補助事業を活用します。

また、家畜防疫体制については、関係機関との連携を図り、安全安心な畜産物の生産に取り組みます。

【林業】

認定林業事業者への支援体制を強化し、森林施業の集約化に取り組み体制と新規事業者の育成

等に取り組みます。

高性能林業機械の活用による作業の効率化と低コスト化を目指すとともに、簡易で耐久性のある路網の開設を推進します。

森林環境贈与税の活用と併せ創設された森林管理制度により、未整備私有林の保育間伐に取り組みなど、持続的な森林資源の維持に努めます。

【水産業】

「有明海西部浜の活力再生広域プラン」、「橘湾浜の活力再生広域プラン」及び各漁業協同組合の計画に基づき、生産環境の整備と付加価値向上による持続可能な水産業の確立を目指す取り組みを支援します。

新規漁業事業者の発掘と受入体制の整備を継続して行い、研修制度を充実させ、後継者の育成に取り組みます。

南串山京泊漁港の浮桟橋の整備を引き続き実施するとともに、臨港道路整備に着手します。また、市管理の漁港については、機能保全計画に基づき、漁港の機能回復を図るための対策工事の設計業務に取り組みます。

引き続き魚貝類の資源回復を図るための種苗放流事業を支援するとともに、養殖産地協議会が取り込む新魚種の導入を支援します。

諫早湾干拓事業潮受堤防排水門の問題については、国において、開門しないとの明確な方針の

下、真の有明海再生に向けた取り組みを推進していただけるものと期待するとともに、市民の安心・安全、雲仙市の農業・漁業を守ることを第一に考え、長崎県及び諫早市と連携を図りながら対処します。

【物産ブランド】

本市の豊かな農畜水産物や魅力ある特産品の販路拡大に向けて支援を行い、引き続き都市部において、プロモーション等によるPRの強化に努めます。

また、一次産品を主体とした「雲仙ブランド」と加工品を主体とした「うんぜん逸品」を統合し、新「雲仙ブランド」の認定を開始するとともに、認定事業者がメディアを活用したPRや商談会等に係る経費の助成に加え、新商品開発やパッケージデザインの改良等への支援を行います。

私自身もトップセールスとして、引き続き雲仙市の特産品をセールスします。

【商工業・企業誘致・新産業】

雲仙市商工会と連携し、小規模事業者の経営改善に向けた指導を行うとともに、創業や新規出店、経営の持続化に対する支援の拡充、雲仙市中小企業振興会議の提言を考慮した情報発信や人材育成などについても、引き続き取り組みます。

運転資金や設備資金に対する融資制度により、引き続き中小企業者を支援するとともに、一定の

雇用が創出され、地場産業事業を拡大する事業者に対し、県と連携して支援を行います。

「雲仙市企業立地推進方針」に基づき、引き続き本市の地域資源を最大限に活かし、製造業を中心とした企業誘致に、より積極的に取り組むため、産業部内に企業誘致推進室を設けます。

なお、多比良港埋立地約7haを購入し、県の協力を得ながら早期の企業誘致の実現に向け、必要な水道管敷設などのインフラ整備等に取り組めます。

また、町下地区埋立地についても、埋立てが完了した区域の土地利用計画の変更及び追加埋立ての許可を受け次第、必要な整備等に取り組めます。

県及び半島3市等で連携した島原半島地域企業説明会を引き続き開催し、労働人口の確保及び定住促進に努めます。

小浜温泉エリアの商業等活性化に向け、調査・検討する商工会の取り組みを支援します。

【観光・交流】

本市観光の更なる活性化を図るため、事業所等の業種の枠を超えた連携の場を創出し、様々な事業を展開するとともに、雲仙温泉エリアの新たな観光戦略の策定に取り組めます。

不特定多数の方が利用する大規模建築物の安全面の強化に向けた耐震化の支援に引き続き取り組めます。

首都圏、関西圏及び九州の主要都市を中心に、マスメディアやSNS等の様々な媒体を活用するなど、引き続き、積極的な情報発信に取り組めます。

海外で展開する旅行代理店等に対し、市独自のプロモーションに加え、長崎県及び関係自治体、民間企業などと連携したプロモーションを展開し、更なる誘客に努めます。

観光姉妹都市である鹿児島県霧島市や友好交流都市である香川県土庄町との交流を促進するとともに、姉妹結縁締結を行っている韓国求礼郡との相互交流により、国際感覚豊かな人材育成を図ります。

また、地域再生マネージャー制度を活用した外部専門家を配置し、国見町多比良地区及び神代地区の商店街等を中心とした地域づくりを支援します。

本方針 3 社会基盤と環境



【道路・公共交通】

地域高規格道路「島原道路」の早期完成と、島原市有明町から瑞穂町までの早期事業化を目指し、要望活動に取り組めます。

愛野小浜バイパスの早期事業化と国道57号の現道改良による機能強化を目指し、国・県に対し、強く要望を行います。併せて、国道57号の代替ルート案の検討や費用対効果の算定など、市として実施可能なことから取り組みを進めます。

また、国道251号の越波対策については、県の災害防除事業として南串山町赤間から南島原市加津佐町榎田間の早期完成に向けて、引き続き要望活動に取り組めます。

市道については、地域性や緊急性等を考慮し、改良工事と修繕・補修工事を計画的に実施します。また、道路台帳については、市道に関する情報の電子化及び一元管理システムを構築します。市道小浜仁田峠循環線においては、交通渋滞緩和策に向けた検討・調査を実施します。

公共交通については、引き続き路線バスや鉄道事業者の支援に取り組むとともに、乗り合いタクシーの運行については、利用者の利便性を考慮し、適正に対応します。

九州新幹線西九州ルートの開業については、全線フル規格化による整備の実現に向け、引き続き

長崎県及び長崎県市長会と連携して取り組みます。

【社会基盤】

災害に強い住宅及び建築物を目指し、耐震診断や改修工事費補助制度の周知に努めるとともに、老朽危険空き家の除却費補助制度の周知に努めます。また、住宅内の事故を防止するための住宅性能向上リフォーム支援事業や、危険ブロック塀等除却支援事業を拡充します。

小浜地区地籍調査事業については、早期の事業完了を目指し、実施期間を3年短縮するため、調査面積を倍増して取り組みます。

都市公園を安全に利用できるよう、「都市公園長寿命化計画」の策定に着手します。

河川・急傾斜地等の施設の整備を行うとともに、河川の適正な維持管理に取り組めます。また、1級河川山田川については、全事業の早期完成に向け要望活動に取り組めます。

漁港海岸保全施設の整備については、引き続き南串山赤間漁港海岸において離岸堤の建設工事を進めるとともに、千々石漁港海岸については、高潮被害の防止に向けた今後の方策について、関係機関と協議します。

【上下水道】

水道事業については、水道の安定供給が図られるよう「水道ビジョン」、「水道事業基本計画」の見直しに併せ「経営戦略」の策定

に取り組めます。また、改修工事については、計画的に配水管を耐震管へ更新するとともに、老朽化した浄水場の電気計装設備等を改修します。

下水道事業については、施設の維持管理と改築更新について「ストックマネジメント計画」や「最適整備構想」の策定に取り組むとともに、適正な公共下水道の建設に向けた「全体計画」の策定に取り組めます。

雲仙地区における処理施設については、長寿命化による機器の更新と耐震化による補強工事に取り組めます。

水洗化率の向上については、下水道等の接続と併せ、下水道区域外の合併浄化槽の設置について、引き続き推進します。

【情報・先端技術】

平成31年度から市内全域を対象とした光ブロードバンド基盤整備に取り組めます。

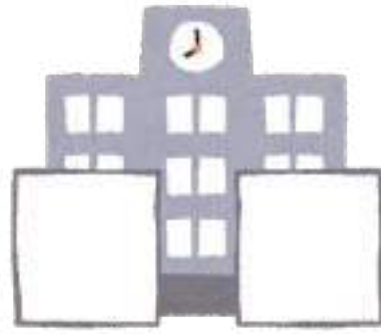
【環境にやさしいまちづくり】

大学及び民間企業が進めるバイナリー発電システムの小型化及び冷凍利用の研究に対し、積極的に協力します。

また、島原半島エコプロジェクトにおける本市の取り組みとして、木質系バイオマス発電の余熱利用に向けた実証実験に取り組めます。なお、民間事業者が検討を進める湿潤系バイオガス発電所の建設に対し、長崎県が主体となつて取り組む家畜ふん尿や生

ごみなどの資源量及び収集の可
能性などの調査を支援・推進しま
す。

基本方針 4 人財と郷土



【学校教育】

新学習指導要領の趣旨を踏ま
え、校内研修や各種研修会を通
じた日々の学習指導の充実を図
ります。また、研究指定事業によ
る情報発信と研究成果の共有化
に加え、市独自の学力調査を引き
続き実施し、児童生徒一人ひとり
の課題や改善点を分析しながら、
より細やかな指導につなげます。
グローバル化する社会に対応
できる人材の育成を目指し、小・
中学校の英語教育の充実に取り
組めます。

部活動や社会体育等について
は、「週2日の休養日」の設定につ
いて確実に取り組みます。

小・中学校への空調設備を早期
に整備するとともに、小・中学校

の危険ブロック塀の撤去を完了
させ、児童生徒の安全確保に努め
ます。

各学校の全普通教室及び理科
室へ電子黒板の配置を完了させ、
また、デジタル教科書の教科数を
増やし、ICT教育の充実を図り
ます。

教員の業務負担の軽減と職場
環境の整備を図るため、統合型校
務支援システムを導入します。

【生涯学習】

多様な生涯学習プログラムを
充実させるほか、講座や講演会
等、各種生涯学習事業を展開しま
す。

子どもの居場所づくりについ
ては、多様な体験を提供する地域
子ども教室推進事業の推進に取
り組めます。

また、「ココロねっこ運動」に取
り組むとともに、メディアに関わ
る犯罪から子どもたちを守るた
めの啓発活動に取り組みます。

【生涯スポーツ】

第6回雲仙市民運動会の開催
に向け、趣向を凝らしながら多く
の市民の皆様に参加していただ
けるよう準備を進めます。

スポーツ大会・教室の充実等に
ついては、市民の皆様が気軽に参
加できる各種スポーツ教室等に
取り組みます。

スポーツ・レクリエーション活
動の利便性を高められるよう、社
会体育施設の適切な管理運営に
努めます。なお、小浜体育館につ

いては、平成31年度中の本体工事
の契約に向け、実施設計業務を確
実に遂行します。

【歴史・文化・芸術】

文化財の保存、活用について
は、埋蔵文化財発掘調査を実施
し、調査成果や出土した遺物の展
示公開を行います。また、伝統的
建造物群保存地区については、鍋
島邸収蔵品の公開活用を努める
とともに、建造物等の修理・修景
事業や、景観の復元調査を行いま
す。

雲仙市文化会館自主文化事業
振興会と連携した雲仙太鼓祭り
や落語演芸会などを開催し、心豊
かで、芸術・文化を身近に感じる
機会の創出に努めます。

本年、秋のオープンを予定する
愛の夢未来センターの運営につ
いては、公民館、図書室、文化会館
の機能を有効活用し、更なる文化
活動と生涯学習の推進に取り組
みます。

基本方針 5 協働と戦略



【協働のまちづくり】

自治会の自主的かつ活発な活
動の支援に向け、自治会活動活性
化交付金や自治集会所等整備事
業補助金などの支援に取り組む
とともに、自治会への加入促進や
各自治会組織間の情報の共有等
に努めます。

各種市民活動団体・ポランティ
ア団体などが活動しやすい環境
づくりを進めるとともに、地域づ
くり補助金等による活動支援に
取り組みます。また、引き続き総
務省の地域力創造アドバイザー
制度を活用した外部専門家によ
る指導・助言を基に、人材ネット
ワークの構築を図ります。

男女共同参画の推進について
は、「第3次雲仙市男女共同参画
計画」に基づく施策に取り組み、
「男女が互いを認め合い、尊重し、
協力し合うまち」を目指します。

子どものいじめの防止につい
ては、全児童・生徒に対して、いじ
め相談窓口周知カードを配布し、
相談しやすい環境の整備に努め
ます。

【行政運営】

愛の夢未来センターの建設を
着実に進めるとともに、瑞穂総合
支所の実施設計の完了を目指し
ます。なお、小浜総合支所につ
きましては、「雲仙市公共施設等総
合管理計画」に基づいた検討を進
めます。

マイナンバーの利用拡大に伴
う法改正に対応するため、関係シ

システムの適正な改修及び管理に
努めます。

市民に親しみある広報「うんげ
ん」となるよう、表紙写真及び特
集記事作成の募集を行うことも
に、市民目線による雲仙市をPR
するため、インスタグラムを開設
し、フォトコンテストにも取り組
みます。

【財政運営】

ふるさと納税については、返礼
品の拡充に加え、本市の特産品及
び魅力を全国に発信する広報宣
伝活動の強化を図り、寄附の増加
を目指します。なお、頂いた寄附
は特色あるふるさとづくりの有
効活用します。

市税等の自主財源の確保につ
いては、引き続き法に基づいた滞
納整理を推進するとともに、市役
所及び各総合支所の窓口におい
て、キャッシュカードを用いた税
の振替申込み受付を可能とする
口座振替受付サービスを導入し
ます。なお、近年、外国人就業者が
増えていることを踏まえ、9カ国
語による国民健康保険制度パン
フレットを作成・配布し、納税の
向上に努めます。

雲仙市が所有する公共施設に
ついては、「雲仙市公共施設等総
合管理計画」に基づく設置目的及
び地域別の検討を踏まえ、個別施
設計画の策定に取り組みます。

活用する見込みのない遊休地
等の資産について積極的な売却
及び貸付を行います。

令和元年度 当初予算総額

392億3,873万9千円

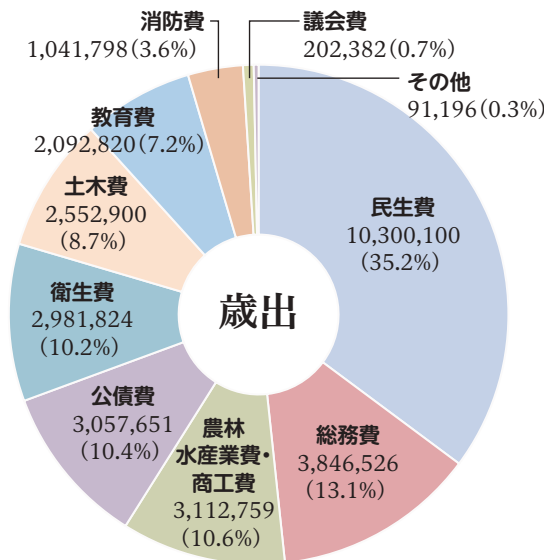
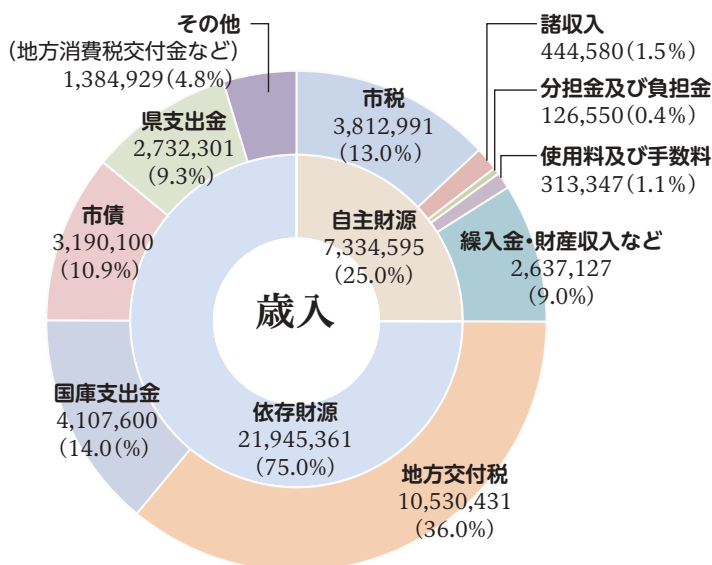
※水道事業会計(企業会計)を除く

第2次雲仙市総合計画に掲げた政策及び施策の実現に向け、各種事業の重要性や優先度、効果等を十分に考慮し、効率的な事業実施を目指します。

●一般会計 292億7,995万6千円

(単位:千円、括弧:構成比)

対前年度比 △2億554万4千円(△0.7%)



【一般会計歳入】

歳入については、市税(市民税や固定資産税などの市が徴収するお金)は景気の緩やかな回復傾向などを反映し、38億1,299万1千円(1億1,532万1千円増)を計上しているほか、繰入金(各種基金から繰り入れるお金)は減債基金の取り崩しなどにより、21億7,597万6千円(5億2,763万3千円増)を計上しています。

また、市債(道路整備などの建設事業を行うために国や銀行などから借り入れるお金)については、31億9,010万円(9億4,510万円減)を計上しています。

【一般会計歳出】

歳出については、民生費(高齢者支援・障害者支援・生活保護・幼児保育などの福祉サービス経費)の占める割合が多く、今年度は10月からの幼児教育・保育の無償化に伴う「保育所・認定こども園への給付費」の増や「プレミアム付商品券事業」の実施などにより、103億10万円(5億2,386万8千円増)を計上しています。

また、総務費(行政活動の共通的な管理運営や企画調整などのための経費)については、今年度新たに実施する「超高速ブロードバンド基盤整備事業」や「結婚応援事業」などにより、38億4,652万6千円(11億9,553万6千円減)を計上しています。

●特別会計 総額 99億5,878万3千円

対前年度比 13億8,094万8千円(16.1%)

国民健康保険特別会計	後期高齢者医療特別会計
69億4,999万9千円(対前年度比 3.0%)	5億63万9千円(対前年度比 △2.9%)
下水道事業特別会計	国民宿舎事業特別会計
15億3,872万1千円(対前年度比 37.3%)	7,851万2千円(対前年度比 △56.4%)
温泉浴場事業特別会計	企業誘致用地整備事業特別会計【新設】
1,080万3千円(対前年度比 △1.4%)	8億8,010万9千円(対前年度比 皆増)

○水道事業会計 (企業会計)

収入	12億3,268万8千円	支出	17億4,318万4千円
収益的収入	10億9,666万6千円	収益的支出	10億6,980万2千円
資本的収入	1億3,602万2千円	資本的支出	6億7,338万2千円

※詳細については6月に世帯配布予定の「知っておきたい雲仙市のしごと」をご覧ください。



観櫻火宴

一夜限りの歴史絵巻

3月30日、千々石町橋公園周辺において、観櫻火宴が開催され、今年も約200人の武者たちが、松明を片手に夜の千々石町を練り歩きました。

同イベントは桜が咲き誇る、3月の最終土曜日に毎年行われており、今年で23回目を迎えます。

実行委員長の町田岩太さんは、「回数を重ねるごとに参加者が増えてきている。史実を基にした、この観櫻火宴に参加することで、千々石のために命を懸けて戦った先人たちに思いを馳せてほしい」とあいさつ。

総大将の千々石大和守直員を務めた、町田勇治さんは、「始まる前は緊張と不安でいっぱいだったが、無事に務めを果たすことができ、今は清々しい気持ちでいっぱい。松明の熱さより、沿道の方々の熱気に驚かされました」と述べられました。

町田さんが「未完成」と語る、観櫻火宴。来年はどのような姿を私たちに見せてくれるのか楽しみです。

入学おめでとう



八斗木小学校の入学式



小浜中学校の入学式

中学校で4月9日、小学校で4月10日に入学式が行われ、小学生347人、中学生367人が新たな学校生活をスタートさせました。小学生は笑顔での登校が目立った一方、中学生はやや緊張した面持ちで新しい学び舎の門をくぐりました。新入生の皆さんの実りある学校生活を応援しています。

宮崎康平賞小中高生文芸コンクールで最優秀賞!

第六回宮崎康平賞 小中高生文芸コンクールの短歌部門(高校生の部)において、本市出身で島原工業高校3年の末永大貴さんが最優秀賞を受賞されました。入賞者作品集は各小中学校や公民館で閲覧できます。



全国農業青年クラブ連絡協議会で会長賞受賞!

2月26・27日、国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて開催された第58回全国青年農業者会議にて、見事、千々石町農業研究会の山中勝真さんが「1億with牛」と題して発表し、「全国農業青年クラブ連絡協議会会長賞(第3位)」を受賞されました。

ナガサキ・アグリネット・フォーラムで3位入賞!

3月12・13日、長崎県庁で開催された「58thナガサキ・アグリネット・フォーラム」にて、県内13名の青年農業者(雲仙市内から5名出場)が意見発表を行い、瑞穂町青年農業者連絡協議会の水元瑞貴さんの「荒地を拓け!」と題した発表が、優秀賞(第3位)を受賞されました。



前広便座を寄贈いただきました

この度、一般社団法人バリアフリー推進協会様より、前広便座2台を本市へ寄贈いただきました。本便座はオストメイト(人工肛門並びに人工膀胱造設者)にとって利用しやすい構造になっており、寄贈された便座は国見町文化会館に設置しています。

今回の設置を機に、オストメイトの社会的な認知や理解の向上に努めます。



雲仙市親睦囲碁大会が開催されました

3月17日、千々石町公民館において、「雲仙市親睦囲碁大会第9回個人戦」が開催されました。

和気藹々としたなかにも熱い戦いが繰り広げられました。大会成績は右記のとおりです。(敬称略)



Aクラス

- 優勝 伊藤守道(吾妻)
- 準優勝 永代秀二郎(国見)
- 第3位 原田利光(小浜)

Bクラス

- 優勝 宅島良則(小浜)
- 準優勝 田中修治(千々石)
- 第3位 瀬崎拓男(愛野)

Cクラス

- 優勝 岩原高志(千々石)
- 準優勝 島村 巧(千々石)
- 第3位 東原 貢(瑞穂)

愛野町で大空高く! ハタあげ大会



4月6日、愛野駅下の田んぼで「第24回愛のハタあげ大会」が開催されました。

当日は天候に恵まれ、清々しい青空の下、多くのハタが舞い賑わいました。

JICA海外協力隊2名が金澤市長を表敬訪問

3月22日に、国際協力機構(JICA)の青年海外協力隊として2年間のケニアでの活動を終えた八尋祥子さん(千々石町出身)と、4月からマダガスカルに赴任し、活動されている酒井貴子さん(瑞穂町出身)が、市長を表敬訪問されました。八尋さんは平成29年1月から2年間、ケニアで栄養士として、病院や家庭訪問による栄養指導など、栄養に関する知識の普及啓発を行いました。酒井さんは4月からマダガスカルでの活動を開始しており、コメの生産性向上を目的としたプロジェクトの普及支援や勉強会の実施、農民のニーズ調査など、2年間の活動を予定しています。



左が八尋さん、右が酒井さん

「ひな祭り茶会」が開催されました



3月3日、雲仙市小浜歴史資料館で、「ひな祭り茶会」が開催されました。茶道裏千家小浜茶道部なでしこ会(本田宗翠代表)が、日本の伝統的文化である茶道の普及と子供たちへの体験を目的に、毎月第4土曜日に小浜歴史資料館で茶道教室を開催しています。

当日は小学生6名が1年間学習した茶道のお点前を来場者に披露しました。小浜小学校6年生の草野都和さんは、「茶道を通してあいさつができるようになり、物を大切に扱うことを学びました。大人になっても茶道で学んだ心を大切にしていきたい」と述べました。

「災害協定」を締結しました

災害が発生した場合の情報の収集・伝達や物資等の輸送及び遺体安置などを迅速に行うことを目的とした、災害時の協力協定を下記の団体と締結しました。

災害発生時には、ライフラインや情報通信網の途絶、負傷者の発生などにより、災害対応能力が著しく低下する場合がありますが、本協定により支援体制が確立されたことにより、情報収集、物資等の輸送、遺体安置などの確な応急復旧活動が期待できます。今後も更に災害に強い、安全・安心のまちづくりに取り組んでいきます。

●株式会社 プロダクションナップ

(災害時等における無人航空機(ドローン)に関する協定)3月19日締結

●一般社団法人 全日本冠婚葬祭互助協会

(災害時における協力に関する協定)3月28日締結



無人航空機(ドローン)によるデモフライト

雲仙市の新入職員を紹介します!



本年4月から新たに採用された、15人の職員を紹介します。お見かけの際はぜひお声がけください。

〈後列左から〉

農林課/松田 研 政策企画課/中村 仁

スポーツ振興課/城島朋弥

地域振興課/津田恭兵 地域振興課/落原慶志

地域振興課/田中 成 地域振興課/宮浦敦也

〈前列左から〉

政策企画課/前川卓摩 道路河川課/村上拓也

監理課/松田大樹 地域振興課/溝越美咲

生涯学習課/久保春香 福祉課/丹澤くらら

水道課/馬場俊貴 地域振興課/八十島翔吾

帰ってこんね、暮らしてみんね

～お知り合いの方にご紹介ください～

雲仙市では、市内へ移住・定住される方に、住まいや仕事、子育てなどさまざまな支援を行っています。今回は、今年度から新たに取り組む「結婚応援」についてお知らせします。市内外で結婚を希望している方へ、雲仙市の取り組みをぜひご紹介ください！

全国の多くの市町村と同じように、雲仙市も人口の減少が進んでいます。

こうした中、市では、生まれてくる子供の数が増えるよう、成婚数を増やす取組みを始めました。恋愛や結婚、子供を持つかどうかについて、当然、人によって考え方は様々ですが、人口減少対策として、結婚を希望している方の後押しに取り組んでいます。

出会いから結婚まで切れ目ない支援

【出会い】

- ①お見合いシステム登録促進補助
- ②グループ交流促進事業
- ③婚活イベントの支援

【恋愛】

- ④カップル応援事業
※「世話やき隊」の登録

【結婚】

- ⑤結婚奨励金
- ⑥結婚新生活支援補助金

引き続き、妊娠・出産・子育て支援へ！

①お見合いシステム登録促進補助

県の婚活サポートセンターが運営する「お見合いシステム」への登録料を全額補助します。

○対象となる方(以下の項目などすべての要件に該当する方)

- ・雲仙市内に1年以上お住いの方
- ・20歳以上42歳未満の独身男女
- ・市の「幸せ運ぶメールマガジン」に登録できる方

○金額 1万円(=登録料。令和元年5月1日現在)

【お見合いシステムとは？】

県が導入・運営する会員制のデータマッチングシステムです。

結婚を希望する独身男女が、自身のプロフィールを「登録(会員登録)」し、お相手情報を「閲覧」して、会いたい方への申し込みを行います。相手の了解が得られたら、県婚活サポートセンターのお見合いシステムサポーターがお二人を引き合わせ、その後のサポートなども行います。

現在、キャンペーン期間中！6月までに新規登録された方は、通常1万円で2年間の有効期間を3年間に延長！

会員登録の方法等、詳しくは県婚活サポートセンターのホームページをご覧ください。



長崎県婚活サポートセンター

検索



② グループ交流促進事業

今年度から県が実施する「企業間交流事業」を市も推進し、4～5名程度の独身者によるグループ交流の促進に取り組めます。

③ 婚活イベントの支援

民間の団体などが婚活イベントを開催される際、対象経費の3分の2を補助します。

○対象となるイベント(以下の項目などすべての要件に該当するイベント)

- ・営利目的ではないもの
- ・参加予定者が概ね10名以上
- ・参加者の半数以上が雲仙市内にお住まい又はお勤めされている方

○金額 補助対象経費の3分の2(1回のイベントにつき10万円まで)



④ カップル応援事業

出会いから結婚までサポートする市民の方を「世話やき隊」として市が登録し、悩み事相談などカップルの応援に取り組んでいただくものです。世話やき隊の活動により、めでたく成婚に至った場合には、世話やき隊の方に奨励金10万円を交付します。市内の「世話好き」の皆様、ぜひご応募ください！

○「世話やき隊」に登録できる方(以下の項目などすべての要件に該当する方)

- ・市内にお住まいで20歳以上の既婚の方
- ・県婚活サポートセンターのお見合いシステムサポーター又は縁結び隊に登録できる方
- ・結婚サポートを業としていない方
- ・個人情報の収集や管理等について、「雲仙市個人情報保護条例」を遵守する方

○奨励金の対象となる夫婦

夫婦ともに42歳未満で、3年以上市内へ居住することを誓約する夫婦

⑤ 結婚奨励金 ※令和3年度まで

今年4月1日以降に結婚される夫婦に奨励金を交付し、新婚世帯の経済的負担を軽減することで、結婚を希望される方の後押しをします。

○奨励金の対象となる夫婦(以下の項目などすべての要件に該当する夫婦)

- ・夫婦ともに42歳未満で、3年以上市内へ居住することを誓約する夫婦
- ・市内の自治会へ加入している夫婦

○金額 以下の金額を3年に分けて交付

- ・結婚前から二人とも市内にお住まいの夫婦 50万円
- ・結婚をきっかけに、一人が市外から転入した夫婦 55万円
- ・結婚をきっかけに、二人とも市外から転入した夫婦 60万円



⑥ 結婚新生活支援補助金

今年4月1日以降に結婚される夫婦に、結婚に伴う新居の費用や引越し費用等を補助し、新婚世帯の経済的負担を軽減することで、結婚を希望される方の後押しをします。

○奨励金の対象となる夫婦(以下の項目などすべての要件に該当する夫婦)

- ・夫婦ともに34歳以下で、3年以上市内へ居住することを誓約する夫婦
- ・世帯所得の合計額が340万円未満である夫婦

○対象となる経費 住居の購入費又は賃料、敷金、礼金、引越し費用 など

○金額 補助対象経費の全額(1世帯あたり30万円まで)

※それぞれの補助金等には他にも要件があります。詳しくは下記へお問い合わせください。

問 政策企画課 ☎0957-38-3111



健康うんぜん21

【キラッと健康！応援プロジェクト】

5月31日は世界禁煙デー

タバコには“ニコチン”や“タール”など200以上の有害物質が含まれており、がんや虚血性心疾患、脳梗塞、COPD（慢性閉塞性肺疾患）などの病気を引き起こす危険が大きくなります。

また、タバコを吸う人（主流煙）よりも、漂う煙（副流煙）の方に何倍もの有害物質が含まれています。ご自身とご家族、周囲の方の健康を守るため、禁煙を始めてみませんか？



直後

周囲の人をタバコの煙で汚染する心配がなくなる。



20分後

血圧と脈拍が正常値まで下がる。手足の温度が上がる。



8時間後

血中の一酸化炭素濃度が下がる。血中の酸素温度が上がる。



24時間後

心臓発作の可能性が少なくなる。



1年後

肺機能の改善がみられる。
※軽度・中等度の慢性閉塞性肺疾患のある人。



1ヶ月～9ヶ月後

せきや喘鳴が改善する。スタミナが戻る。気道の自浄作用が改善し感染を起こしにくくなる。



2週間～3ヶ月後

心臓や血管など循環機能が改善する。



数日後

味覚や嗅覚が改善する。歩行が楽になる。



下記の公共施設は【禁煙】です！！

望まない受動喫煙を防ぐため、多くの人を利用する施設等（一定の場所を除く）



敷地内及び建物内 全面禁煙

吾妻保健センター

愛野保健福祉センター

千々石保健センター

南串山保健福祉センター

これでは受動喫煙は防げません！

- 換気扇の下で吸う
- 空気清浄機のそばで吸う
- 車の窓を開けて吸う



加熱式タバコによる受動喫煙のリスクについては、明らかになっていませんが、“たばこ葉”を含む、すべてのタバコ製品は有害であり、加熱式タバコも例外ではありません。

5月の集団健診

健診の種類によって対象者、自己負担金などが異なります。詳しくは、世帯配布の「雲仙市健(検)診のお知らせ」または市HPをご覧ください。

町	実施日	受付時間	会場
小浜町	5月 7日(火)	12:30~14:30	富津漁民センター
	5月 8日(水)	12:30~14:30	小浜体育館
	★5月 9日(木)	8:00~10:00	
	★5月10日(金)	8:00~10:00	
	★5月11日(土)	8:00~10:00	
国見町	5月15日(水)	12:30~14:30	国見町文化会館
	★5月16日(木)	8:00~10:00	
	★5月17日(金)	8:00~10:00	
	★5月19日(日)	8:00~10:00	
	★5月20日(月)	8:00~10:00	神代研修センター
	5月21日(火)	12:30~14:30	

	健(検)診種類	対象者	料金
午前 午後 実施	特定健診	40~74歳の国保加入者	無料
	後期高齢者健診	75歳以上	無料
	健康診査	40歳以上の生保受給者	無料
	若年者健診	20~39歳	700円
	大腸がん検診	20歳以上	無料
	結核・肺がん検診	20歳以上	無料
	前立腺がん検診	40歳以上の男性	500円
午前 のみ 実施	肝炎ウィルス検診	40歳以上	無料
	★胃がん検診	20歳以上	500円
	★腹部エコー検査	20歳以上の5歳ごとの年齢	1,300円

★胃がん検診・腹部エコー検査を受ける方は、前日の午後9時以降は飲食できません。(※午前のみの実施)

★の日は胃がん検診・腹部エコー検査も実施しています

- 問 ●特定健診・後期高齢者健診 総合窓口課 保険年金班 ☎0957-38-3111
●がん検診・若年者健診など 健康づくり課 健康推進班 ☎0957-36-2500

雲仙市職員採用試験(保健師)のお知らせ

雲仙市職員採用試験を次のとおり行います。

保健師 (資格免許職)	昭和58年4月2日以降に生まれた人で保健師の資格を有するまたは採用される日までに取得見込みの人 ※ただし、日本国籍を有しない人、地方公務員法第16条に該当する人は受験できません。 ※原則、採用後に雲仙市内に居住できる人
採用予定数	若干名
申込書請求	人事課または各総合支所地域振興課で交付します。「申込書」を郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込書請求」と朱書きし、120円分の切手を貼ったあて先明記の返信用封筒(A4サイズの用紙を折らずに封入できる封筒)を必ず同封してください。
申込方法	「申込書」に必要事項を記入し、6カ月以内に撮影した写真を貼付のうえ、人事課または各総合支所地域振興課へ提出し、受験票を受け取ってください。申込みを郵送でされる人は「試験申込」と朱書きし、人事課あてに簡易書留にて送付してください。その場合、申込書の「郵便はがき」にあて先を明記し、62円切手を必ず貼ってください。
申込受付期間	5月7日(火)~5月30日(木)午前8時30分~午後5時15分(平日のみ) 郵送の場合、5月30日までの消印があるものに限り受付
第一次試験	日時/6月30日(日)午前9時 入室開始

問 人事課 ☎0957-38-3111

● 午前の相談(受付/午前9時30分～10時30分、5月の対象/H30.5～H30.12生)は参加自由。
 午後の相談対象者には、通知を送付しています。(受付/午後1時30分～1時45分)
 ● の対象者には、地域づくり推進課(☎38-3111)までご連絡ください。
 ● のお問合せは、地域づくり推進課(☎38-3111)までご連絡ください。
 ● 遺言・契約等法律相談は、予約制(予約先・消費生活センター☎38-7830)です。
 ☎…休日在宅当番医(午前9時～午後5時)

※行事などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

日	月	火	水	木	金	土
<p>5 こどもの日</p> <p>☎ 愛野記念病院 (愛野町☎36-0015) ☎ 公立新小浜病院 (小浜町☎74-2211)</p>	<p>6 振替休日</p> <p>☎ 愛野ありあげ病院 (愛野町☎36-0153) ☎ 公立新小浜病院 (小浜町☎74-2211)</p>	<p>7</p> <p>☎ 愛野ありあげ病院 (愛野町☎36-0153) ☎ 公立新小浜病院 (小浜町☎74-2211)</p>	<p>1 天皇の即位の日</p> <p>☎ 愛野診療所 (愛野町☎36-0009) ☎ 公立新小浜病院 (小浜町☎74-2211)</p>	<p>2 国民の休日</p> <p>☎ 松本医院 (愛野町☎36-0053) ☎ 公立新小浜病院 (小浜町☎74-2211)</p>	<p>3 憲法記念日</p> <p>☎ 愛野記念病院 (愛野町☎36-0015) ☎ 公立新小浜病院 (小浜町☎74-2211)</p>	<p>4 みどりの日</p> <p>☎ 愛野記念病院 (愛野町☎36-0015) ☎ 公立新小浜病院 (小浜町☎74-2211)</p>
<p>12</p> <p>☎ 永吉医院 (吾妻町☎38-2015) ☎ 菅耳鼻咽喉科 (南串山町☎88-3131)</p>	<p>13</p> <p>● 障害者巡回相談 (瑞穂町公民館、午後1時30分～4時、詳細P23)</p>	<p>14</p> <p>● 赤ちゃん健康相談 (吾妻保健センター) ● 行政相談(午後1時～4時、千々石総合支所) ● 遺言・契約等法律相談(午後1時～4時、雲仙市役所)</p>	<p>15</p> <p>● 1歳6か月児健康診査(千々石保健センター) ● 視覚障害者生活訓練(愛野保健福祉センター、午前10時～午後2時30分、詳細P23)</p>	<p>16</p> <p>● 赤ちゃん健康相談(小浜老人福祉センター) ● 行政相談(午前9時～正午、瑞穂総合支所、雲仙市役所、愛野総合支所) ● 人権よろず相談(午前9時～正午、千々石保健センター)</p>	<p>17</p> <p>● 赤ちゃん健康相談(国見農村環境改善センター)</p>	<p>18</p>
<p>19</p> <p>● ぴあサポートうんぜん(愛野農業研修センター、午後1時30分～3時30分) ☎ 長田医院 (瑞穂町☎77-3622) ☎ 木戸眼科 (小浜町☎74-3222)</p>	<p>20</p> <p>☎ 安藤医院 (吾妻町☎38-2152) ☎ 副島内科クリニック (小浜町☎74-3700)</p>	<p>21</p> <p>● 1歳6か月児健康診査(小浜老人福祉センター)</p>	<p>22</p> <p>● 1歳6か月児健康診査(国見農村環境改善センター) ● 視覚障害者生活訓練(愛野保健福祉センター、午前10時～午後2時30分、詳細P23)</p>	<p>23</p> <p>● 1歳6か月児健康診査(瑞穂町公民館)</p>	<p>24</p>	<p>25</p>
<p>26</p> <p>☎ 安藤医院 (吾妻町☎38-2152) ☎ 副島内科クリニック (小浜町☎74-3700)</p>	<p>27</p>	<p>28</p> <p>● 1歳6か月児健康診査(小浜老人福祉センター)</p>	<p>29</p>	<p>30</p>	<p>31</p>	<p>31</p>

休日在宅歯科当番医

診療機関名	所在地	電話番号
末吉歯科	島原市	68-0150
さとう歯科クリニック(有家町)	南島原市	82-1771
ねぎ歯科医院	瑞穂町	77-4182
まつしま歯科医院(有家町)	南島原市	82-0600
いなだ歯科	島原市	62-2901
広田歯科医院	南串山町	88-3800
山口歯科医院	島原市	62-3016
萩尾歯科医院	小浜町	74-5100
寺田歯科診療所	島原市	62-4427
小浜みやもと歯科医院	小浜町	74-5678

診療時間/午前9時～12時

診療機関名	所在地	電話番号
みやざき歯科	島原市	62-7300
津田歯科医院	小浜町	75-0281
大岡歯科医院	島原市	63-7616
永田歯科医院	千々石町	37-2007
林歯科医院	島原市	73-6884
天野歯科	千々石町	37-2121
大場歯科医院	島原市	62-4579
城代歯科医院	千々石町	37-2818
みなと歯科医院	島原市	63-1747
愛野歯科口腔外科クリニック	愛野町	36-7110

健康テレホンプログラム 長崎県保険医協会

月曜日	eGFRが異常と言われたら
火曜日	鼠径ヘルニア
水曜日	起立性調節障害
木曜日	今月から始めるスギ花粉症治療 ～特に受験、妊娠を考えている方へ～
金曜日	心身症について
土・日曜日	性成熟期の女性の帯下(おりもの)と病気について

【フリーダイヤル】 ☎0120-555-203 (携帯電話不可)
【長崎】 ☎095-826-5511

ひきこもりに関する電話相談
 県南保健所……………☎ 0957-62-3289

子どもに関する電話相談(PHS、IP 電話からはつながりません)

市教育委員会「親子ホットライン」……………☎ 0120-96-7947
 市福祉事務所「家庭ホットライン」……………☎ 0120-928-471
 県教育委員会「24時間子供SOSダイヤル」……………☎ 0120-0-78310
 県医療政策課「小児救急でんわ相談」(午後6時～午前8時、日曜日全日)☎ # 8000

長崎県男女共同参画推進センター ざらりあ

家庭・職場・人間関係などに関する電話相談
 一般相談窓口 ☎095-822-4730 男性相談窓口 ☎095-825-9622
 ※ 一般相談窓口 受付時間 午前9時～午後5時(祝日・年末年始除く) 女性相談員が相談をお受けします。
 ※ 男性相談窓口 受付時間 毎月第2・4水曜日 午後6時～9時 男性相談員が相談をお受けします。



子育て“ホッと”ステーション

問 子ども支援課
☎0957-36-2500

子育てに関する相談に応じます

子育てに関してお困りやお悩みのある方は、子ども支援課へご相談ください。

- ・最近子育てにストレスを抱えていて、少しの時間子どもを見てもらえないかしら…
- ・子どもと一緒に気軽に遊びに行ける場所はないかな…
- ・保育所や認定こども園等の利用手続きはどうしたら良いのだろう…
- ・子どもが病気で保育園には行けないけど、どうしても仕事が休めない…
- ・入院することになったから、しばらくの間子どもを預かってもらえないかしら…

このような相談の内容に応じて、子育て支援員が情報の提供を行います。

何でもお気軽にご相談ください。

相談時間 午前8時30分～午後5時(土日・祝日・年末年始を除く)

申請はお済みですか？
今一度ご確認ください!!

子ども福祉医療費助成についてのお知らせ

雲仙市では、小中学生を対象とした福祉医療費の助成を行なっています。助成を受けるには認定申請が必要です。今年4月に小学1年生になられた児童の保護者の方へは通知を発送しておりますが、対象者でまだ申請が済んでいない人は手続きをお願いします。

申請場所 子ども支援課(福祉事務所)、総合窓口課(本庁)、各総合支所窓口

※詳しくは子ども支援課までお問い合わせください。

エイズ即日検査を行います

*検査は無料・匿名でうけることができます

日本の新規HIV感染者、エイズ患者は近年1,500件台で推移しています。

HIVに感染しても長期間にわたり自覚症状がない場合もあり、検査で感染の有無を確認することが適切な治療や他者への感染を防ぐ観点からも重要です。

県南保健所では、より多くの方にHIV抗体検査を受けていただけるよう、下記日程にて即日検査を実施します。

【開催日時】

開催日	時間	備考
6月4日(火)	午後2時から8時まで (受付午後7時30分まで)	HIV検査普及週間(6月1日～6月7日) 世界エイズデー(12月1日)

【場所】県南保健所(島原市新田町347-9) 【検査の予約・お問合せ】☎0957-62-3289(県南保健所まで)

即日検査とは？

即日検査は、抗体検査法の1つで、迅速診断キットを用いて行い、検査当日に結果をお伝えします。結果をお知らせするまでには通常約60分かかります。

《再検査が必要な場合》

迅速診断キットでは、100人に1人くらいの方が感染していないのに陽性(これを擬陽性といいます)となることがあります。その場合は確認検査で見分ける必要がありますので、後日確認検査の結果をきくため再度来て頂くことが必要になります。

知ってください、DVについて！

DV（ドメスティック・バイオレンス）とは配偶者など親密な関係にある者から振るわれる暴力をいいます。DVについてよくある問い合わせを紹介します。

Q1 殴る、けるなどはしないが、私にひどい暴言を浴びせます。携帯電話をチェックしたり、実家の家族や友人にも会うなどと言ってきます。これもDVですか？

直接身体への暴力がなくても、暴言を吐く、あなたの言いたいことに耳を貸さない、携帯電話やプライバシーに関する事をチェックする、あなたが「いや」と思うことを強制する、友人に会うなど行動を制限する、などこれらも暴力でありDVです。

Q2 結婚はしていませんが、付き合っている彼からの暴力もDVでしょうか？

恋人からの暴力もDVにあたります。結婚している、していないは関係ありません。

Q3 加害者は、精神病やアルコール依存症などの問題を持っている人ばかりなのではないでしょうか？

DVは精神病やアルコール依存症などの問題が原因でなく、親密な人を力で支配していいという間違った価値観をもっていることが原因です。加害者の年齢、職業、社会的地位、学歴などは千差万別で、家庭の外では温和に見えるような人が、家庭では暴力をふるっているという事もあります。

Q4 子どもには手をあげませんが、それでも影響がありますか？

子どもの目の前でDVが行われることは子どもを深く傷つける虐待行為です。直接殴られたりけられたりしなくても、子どもは心や脳に深刻なダメージを受けています。大人の顔色をうかがう、乱暴な行動をとる、感情を表さない、などの症状が現れることもあります。

Q5 加害者はいつか暴力をやめますか？

暴力をやめることは加害者が長年つちかってきた価値観を変えることです。変えるには加害者自身が長い時間をかけ努力しなければなりません。多くの場合、加害者が本気で暴力をやめようと思決意するのは、被害者が離婚を突きつけるなど覚悟を決めて加害者から離れる行動に出たときと言われてしています。

Q6 殴られたり、けられたり、身の危険を感じ恐いです。

身の危険を感じたら、その場を離れ、安全を確保することが先決です。警察に通報し、支援を求めてください。

ご相談ください

- | | |
|-------------------|------------------------------|
| ■DV相談ナビ | ☎0570-0-55210 |
| ■長崎県配偶者暴力相談支援センター | ☎095-846-0560 |
| ■長崎県男女共同参画推進センター | ☎095-822-4730 |
| ■県警本部ストーカー・DV相談 | ☎095-820-0110(内線3043または3044) |

問 子ども支援課 ☎0957-36-2500



問 雲仙市
男女共同参画センター
(地域づくり推進課内)
☎0957-38-3111

日本のジェンダー・ギャップ指数について

世界各国における男女平等の度合いを数値で測るジェンダー・ギャップ指数(2018年12月世界経済フォーラム公表)を比較すると、日本の総合順位は、149か国中110位(2017年は144か国中114位)でした。

この指数は、経済(17位)、教育(65位)、健康(41位)、政治(125位)の4つの分野のデータを元に作成しています。日本は政治分野では女性の議員や閣僚が少ないこと、経済分野では女性の幹部社員が少ないことなどから低評価になっています。

政治分野において、女性を始めたとする多様な人々の意見を反映させる機会を確保することは、暮らしやすい社会をつくるために大切なことです。

また、経済分野においても、



女性を始めとする多様な人材の発想や能力を活用することは、組織・運営の活性化や競争力の強化等につながります。現状を自分のこととして考え、家庭、地域、職場など身近なところで、なぜ、女性議員や女性幹部社員が少ないのか話題にしてみませんか?
資料 月刊総合情報誌「共同参画」2019年1月号

くらしの情報通信 Case-26

雲仙市消費生活センター ☎0957-38-7830

困ったときは
消費生活センターへ
すぐ相談!

今月のテーマ

シニアライフ

～気になる話あれこれ②～

遺言は必要です!

「遺言」というと、一握りの資産家だけに関係のあるものだと思いますが、実はそうではありません。ごく普通の家庭であつても、いざ相続となつた時に思いもよらなかつたトラブルに発展してしまふことが多々あります。したがつて、どんな人でも遺言書を作成しておくことは必要なことなのです。

遺言書の種類や特徴

相続対策として遺言書を残す場合には、一般的に「自筆証書遺言」か「公正証書遺言」のどちらかを選ぶこととなります。それぞれの遺言の作成方法と、メリット・デメリットを知っておきましょう。

①自筆証書遺言

遺言の全文・氏名・日付を自署し、押印する。(※財産目録のみパソコンで作成可)《メリット》

- ・作成が簡単
- ・遺言の内容を秘密にできる

《デメリット》

- ・作成方法を間違えると無効になってしまう
- ・改ざんや紛失のリスクがある
- ・検認手続(※)が必要
- ②公正証書遺言

本人と証人二名で公証役場へ行き、本人が遺言内容を口述し、それを公証人が記述する。

《メリット》

- ・遺言書の原本は、公証役場に保管されるため保管が確実
- ・検認手続(※)が不要
- ・自署する必要がない
- 《デメリット》
- ・費用がかかる
- ・証人二人が必要

※検認手続とは?

遺言書の発見者や保管者が家庭裁判所に遺言書を提出して相続人などの立会いのもとで遺言書を開封し、遺言書の内容を確認することです。

この他に秘密証書遺言というものもあります。



島原半島ユネスコ世界ジオパーク

自然の営みが一望できる場所 - 仁田団地第一公園 -

仁田団地第一公園は、島原市仁田町の仁田団地の
中にある公園のひとつで、園内には「雲仙普賢岳噴
火災害犠牲者追悼之碑」が建立され、毎年6月3日に
慰霊祭が行われています。

仁田団地第一公園からは、眉山から島原の市街地
を経て、有明海に至る美しい景色が一望できます。
天気の良い日は阿蘇山も見えるこの景色の中には、
今から227年前にあたる1792(寛政4)年5月21日
に発生した「島原大変」の痕跡がたくさん隠れてい
ます。

公園から見る眉山は、垂直に切り立った崖とそれ
を刻む深い谷が幾筋も走り、荒々しい姿をしていま
す。眉山の大崩壊が、いかに激しいものだったかが
想像できます。所々草木がなく、白い岩肌がむき出
しになっているのは、眉山が今も絶えず崩れ続けて
いるためです。その崖から市街地に視線を移すと、

たくさんの丘が見え、その丘の間に島原病院や島原
第二中学校などの建物が建っています。これらの丘
は、山の大崩壊が起きた時に出来る典型的な地形で、
「流れ山」と呼ばれます。流れ山の多くは宅地や畑地
にしにくいため、そのまま小高い丘として残ります。
海に点在している九十九島も、大崩壊がつくった流
れ山です。

この公園からは、眉山のすそ野が市街地に向かっ
て直線状に延びていく様子も見られます。これは土
砂の堆積がつくった自然堤防で、この堤防は白土湖
のすぐ近くまで達しています。

コンピューターシミュレーションによると、「島原
大変」を引き起こした眉山の大崩壊はわずか3分ほ
どで終了した、と推定されています。今の島原市街南
部の湧水や海沿いに広がる美しい景観は、ほんの数
分の出来事が創った恵みです。



写真 仁田団地第一公園から見た「島原大変」がつくった景色

第30回「ジオ空教室」開催！

島原半島の歴史・文化・自然、そしてそれらをつくりだしたジオの魅力を、その道のプロが毎回たのしく紹介します。
ふるってご参加ください！

日時：5月25日(土) 午前10時～正午

場所：雲仙市立北串小学校(雲仙市小浜町山畑334-5)集合

※駐車場は、雲仙市立北串小学校の駐車場をご利用ください。

講師：JA島原雲仙青年部おばま支部の皆さん

題目：「雲仙市小浜町のじゃがいもはなぜおいしい!?」～おいしさの秘密を掘り起こせ！！じゃが堀り体験～

持ち物：手袋、長靴、水筒、タオル、鍬(お持ちの方のみ) ※汚れていい服装でお越しください。

定員：20名

参加料：一人当たり1,000円(お土産のじゃがいも5kg、保険料含む) ※当日徴収

申込み：氏名、住所、性別、生年月日を記載したメールまたは電話にてお申込みください。

締切：5月22日(水)

連絡先：ジオパーク協議会 ☎0957-65-5540 / info@unzen-geopark.jp



市民講座 UNZEN

『自分作り』『仲間作り』を始めませんか？
申込み受付は、平日午前9時～午後5時までです。
皆様のご応募お待ちしております。

韓国語教室 ～中級コース（前期）～

国際交流員の崔誠恩さんに韓国語での基本的な日常会話や文化について教わります。

- 【日時】 5月22日、6月12日、19日、26日、7月3日、10日、17日（水曜日 全7回） 午後7時30分～9時
【対象】 一般（ハングルの読み書き、簡単な文法を使った会話ができる方）
【定員】 先着20名 【講師】 崔 誠恩（チェ ソンウン）氏（雲仙市国際交流員）
【費用】 無料 【持参品】 筆記用具
【場所】 吾妻町ふるさと会館 視聴覚室
【申込先】 生涯学習課 吾妻駐在 ☎0957-38-3108 【申込期間】 5月7日（火）～17日（金）

1から始める、初めての布絵本教室

赤ちゃんから楽しめる、かわいい布絵本を作ってみませんか？
基礎から始めますので、初めての方でも楽しく学べます。

- 【日時】 5月28日、6月4日、11日、18日、25日（火曜日 全5回）
午後7時30分～9時
【対象】 一般 【定員】 先着15名 【講師】 野田 よしみ氏
【費用】 500円（材料代・全5回分）
【持参品】 裁縫道具・裁ちばさみ・筆記用具 【申込先】 生涯学習課 瑞穂駐在 ☎0957-77-2125
【場所】 瑞穂町公民館 視聴覚室 【申込期間】 5月7日（火）～17日（金）



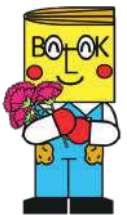
見てみよう！撮ってみよう！蛍（ホタル）の撮影体験会

蛍（ホタル）を鑑賞しながら、カメラ撮影を体験してみませんか？自然豊かな溪流公園で、蛍を楽しみましょう！

- 【日時】 6月8日（土） 午後7時30分～9時
【対象】 一般 【定員】 先着10名 【講師】 竹田 満輝氏
【費用】 100円（写真現像代） 【持参品】 筆記用具
【場所】 瑞穂町・溪流公園（雨天時・瑞穂町公民館）
【申込先】 生涯学習課 瑞穂駐在 ☎0957-77-2125
【申込期間】 5月7日（火）～24日（金）



雲仙市図書館からのお知らせ



雲仙市図書館15周年記念イベント

雲仙市図書館は、5月30日に開館15周年をむかえます。これからもどうぞよろしくお願いたします。

◆思い出の花を咲かせましょう

期間：4月2日（火）～5月30日（木）
場所：雲仙市図書館
内容：桜の花びらの形をした紙に図書館へのメッセージを書き、
壁面飾りを完成させましょう。

◆おはなし会&上映会『ざんねんないきもの事典』

日時：5月25日（土）午後1時30分から（入場無料・申込不要）
場所：国見町文化会館ホール（雲仙市国見町土黒甲1079-1）
出演：おはなしのへや ぐりとぐら

◆竹筒で令和のカップをつくろう

期間：5月25日（土）午前10時から
場所：リハーサル室
対象：小学校5・6年生
申込期間：5月19日（日）まで
参加費：無料
内容：竹筒に「令和」の文字を彫って
オリジナルカップをつくります。

問 雲仙市図書館 ☎0957-78-3977

■視覚に障害のある方に生活訓練への参加PRをお願いします！

視覚に障害のある方を対象に、日常生活向上のための支援を行っています。市内参加者の方は、マイクロバスでの無料送迎も行っていきますので、参加へのPRのご協力をお願いします。

【お問い合わせ】

雲仙市社会福祉協議会(☎0957-36-3766)または福祉課障害班(☎0957-36-2500)までご連絡ください。

【開催日】

5月8日(水)愛野農業研修センター
5月15日(水)、22日(水)愛野保健福祉センター
全て、午前10時～午後2時30分(点字訓練)

■障害者巡回相談のお知らせ

障害者相談支援事業所「はあと」(市委託事業者)は、障がいのある方やその家族を対象に毎月巡回相談を行っています。お気軽にご相談ください。

【期日】 5月13日(月) 【場所】 瑞穂町公民館

【時間】 午後1時30分から4時まで(予約不要・無料)

■広報うんぜん音声CDの貸出と配布について

【音訳CDの貸出】

「広報うんぜん」をCDに録音したものを、無料で貸し出します。(貸出期間は2週間です。)

(貸し出し場所) 福祉課・総合窓口課・各総合支所地域振興課・雲仙市図書館および各公民館図書室

【音訳CDの配布】

「広報うんぜん」の音訳CDを、身体障害者手帳(視覚に障害のある人)をお持ちの人には無料で配布しています。ご希望の方は福祉課までご連絡ください。

■雲仙市地域自立支援協議会 子ども支援部会だより ～「特別支援教育って何？」

「特別支援教育」とは、障害などにより学習面、生活面などに困難がある児童・生徒に、その子どもの状態、特性及び心身の発達の状態に応じて、個別的な配慮を行いながら、指導方法を工夫したり、その困難さを少しでも克服するための教育を行ったりすることをいいます。

子どもの状態に応じて、通常学級の中や、通常学級に在籍しながら、一部の授業について特別の指導を行う通級指導教室や、あるいは特別支援学級や特別支援学校に在籍し、教育課程で行う方法があります。

各学校には、特別支援教育コーディネーターがいますので、「特別支援教育」についてのご相談などがありましたら気軽に声をかけてください。

雲仙市特別支援教育研究会では、子どもの状態に応じた、効果的な指導方法の研修会の開催や、市内の特別支援学級に在籍する子どもの交流体験活動などを企画し、本市の特別支援教育の充実に努めています。

■通学支援事業について

「通学支援事業」は特別支援学校への通学に係る保護者の負担軽減及び児童・生徒の自立促進を目的とした事業で現在8名の利用があります。児童・生徒が特別支援学校へ安心、安全に通学できるようヘルパーが付き添い、障害の程度や特性に応じて必要な支援を行います。

保護者の方からは、「子どもの学校の送迎のために、仕事を退職しないといけないかと思っていたとき、この通学支援制度を教えて頂き、活用することで大変助かっています。ヘルパーさんに一緒に行ってもらえることで安心安全に通学できているのが一番ありがたいです。学校・家族・福祉事業所と一体的な連携を図ることが出来ました。」とのことでした。詳しくはご相談ください。

■平成31年度の高齢者及び障害者タクシー券を交付しています

【対象者】雲仙市内に住所を有し、かつ、現に居住している方で次の要件のどちらかを満たす方です。

①満70歳以上の方②障害者手帳1級～3級をお持ちの方です。また、年度途中で①、②いずれかの要件を満たした場合は該当月から受け取ることができます。

【受け取りに必要なもの】①本人が受け取る場合は、印鑑、保険証、障害者手帳等②代理人の方が受け取る場合は、本人または代理人の印鑑、利用者本人から委任されたとわかるもの(利用者本人の保険証、障害者手帳等)

【交付窓口】お住まいの各総合支所地域振興課(吾妻の方は総合窓口課、千々石の方は福祉課)窓口です。

代理の方の受け取りもできます。

■雲仙市地域自立支援協議会就労支援部会だより 県南障害者就業・生活支援センター「ぱれっと」

就労を希望されている障害をお持ちの方へ、就業生活の自立を目的に就労面・生活面を一体的にサポートしていきます。「就職したいけどどうすればいいかわからない、就職したけど悩みをうまく会社に伝えきれない、働きたいけど生活が不安定で何も考えきれない」など、悩まれている方や、障害者を雇用したいがどのように関わっていいかわからないなどの企業の相談を受けています。

それぞれの悩みや不安に応じた就労前から就労後のサポートを対象者と一緒と考えていきます。

まずは気軽に相談してください。ご家族からの相談も受け付けます。

電話予約をしていただければその都度対応いたします。

問 「ぱれっと」☎0957-73-9560



雲仙市商工業活性化推進事業を募集します!

随時申請を受付けております。予算がなくなり次第終了となります。

創業支援事業 市内で創業予定又は創業後5年未満の個人又は法人

新規出店事業 市内に新築又は空き店舗若しくは既存家屋等を店舗として活用し、新たに一般の来客が見込まれる事業に取り組む個人又は法人

持続化支援事業 市内に住所又は主たる事業所を有し、同一の事業を引き続き1年以上営む個人又は法人

にぎわい創出事業 集客又はイメージアップに有効で、にぎわいに寄与する取組を行おうとする個人若しくは法人又はそれらにより構成される団体等

※詳しくは商工労政課へお尋ねください。

問 商工労政課 ☎0957-38-3111

雲仙市産業サポート事業

企画公募～創業・経営改革、農商工連携事業、買物弱者支援事業を支援します!～

創業し、又は新たに設立された企業の事業活動及び中小企業の経営改革、異業種の連携による新事業並びに買物弱者支援事業への支援を行います。

創業・経営改革サポート事業 市内で創業または経営改革に取り組む個人、中小企業者

農商工連携サポート事業 市内農林漁業者を含む2業種以上で組織され、互いに資源や工夫を出し合い、密接な繋がりをもつ連携体

買物弱者支援サポート事業 市内で、買物弱者支援を行おうとする個人、中小企業者

※詳しくは商工労政課へお尋ねください。

問 商工労政課 ☎0957-38-3111

研修、資格取得、職場環境づくり等を応援します! ～雲仙市魅力ある職場づくり支援事業費補助金～

対象者 ●市内に事業所を有する法人または個人事業主
●団体

対象となる研修等・経費 ●従業員の職場定着率の向上を目的として行われる人材育成のための研修や労働環境改善のための取組み、経営改革コンサル等●講師謝金、印刷製本費、会場使用料、教材費、資格取得のための受講料・受験料など

補助金額 対象経費の2/3以内、50万円を限度
※予算額は500万円です。なくなり次第終了します。
※詳しくは商工労政課へお尋ねください。

問 商工労政課 ☎0957-38-3111

温かいご支援ありがとうございました ～平成30年北海道胆振東部地震災害義援金～

平成30年北海道胆振東部地震災害義援金につきましては、下記集計結果のとおりとなり、多くの義援金を寄せていただきました。集まった義援金は日本赤十字社を通じ、被災地へお送りしました。

◎ 集計結果 131,067円

問 福祉課 ☎0957-36-2500

ラジオ体操指導員を派遣しています

「ラジオ体操」は、普段運動をしていない人でも、無理なく、どこでも、いつからでも始められる健康づくりに役立つ手軽な運動です。

スポーツ振興課では、「ラジオ体操指導員」(雲仙市スポーツ推進委員)の派遣をし、効果的な体の動かし方を指導しています。
※派遣のご相談は、希望日の2週間前までをお願いします。
※指導員の都合が合わず希望日に派遣ができない場合もあります。
問 スポーツ振興課 ☎0957-37-3113

雲仙市奨学資金のご案内

貸与条件 次の全てに該当することが必要です。

1. 扶養者が1年以上雲仙市内に居住している者
2. 学業及び人物がともに奨学生としてふさわしい者
3. 経済的な理由により修学困難な者

対象学校

①大学・大学院・短期大学・農業大学校②高等専門学校・専修学校・各種学校 ③高等学校

貸与金額

①月額20,000円以内②月額15,000円以内③月額12,000円以内

申込期間 4月1日(月)～5月17日(金)

申込方法 教育委員会総務課・生涯学習課各駐在に備え付けてある奨学資金貸付申込書(市ホームページからダウンロードもできます)に必要な書類を添付し、教育委員会総務課または各駐在に提出してください。

募集要項など詳しくは市ホームページをご覧ください。

問 総務課 ☎0957-37-3113

児童生徒の就学を援助します

準要保護就学援助事業

小・中学校児童生徒の就学費用に経済的理由でお困りの保護者の皆さんに費用の一部を援助します。

援助費の内容

①学用品費など②医療費③学校給食費

提出書類

「就学援助申請書」のほか申請理由に関係する書類の写しなどが必要です。申請書は、教育委員会学校教育課や生涯学習課各駐在に備え付けてあります。(市ホームページからもダウンロードできます)

提出期間 随時、受け付けています。

問 学校教育課 ☎0957-37-3113

スポーツ大会出場激励費・芸術文化大会出場 激励費の申請様式が変更になりました

九州・西日本大会、全国大会及び国際大会へ出場される個人に交付される激励金の申請様式が変更されました。

詳しくは市のホームページをご覧ください。

問 スポーツ大会出場激励費 スポーツ振興課

芸術文化大会出場激励費 生涯学習課 ☎0957-37-3113

元号による会計年度の表示について

市の予算などの会計年度につきまして、5月1日以降は納税通知書などの一部を除き『令和元年度』と表示します。

詳しくは、市のホームページをご覧ください。

問 人事課 ☎0957-38-3111

春の農作業安全確認運動

4月1日～6月30日の期間は、「2019年春の農作業安全確認運動期間」です。

農業機械を使用して大きな音のする作業を行なう場合や堆肥や農薬の散布の際は、住宅地等や圃場周辺の住民に配慮しましょう。

また、農業機械の使用の際は、安全運転を行いましょ。[ワンチェック、ワンアクションで安全確認]をお願いします。農林水産省ホームページにおいて、各種農作業安全対策資料がダウンロードできますのでご活用ください。

http://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzaen/siryu.html

問 農林課 ☎0957-38-3111

春の全国交通安全運動(5月11日～20日)

スローガン『とび出さない いったんとまって みぎひだり』

- 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
 - 自転車の安全利用の推進
 - 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
 - 飲酒運転の根絶
- などを重点に広報啓発活動などが実施されます。市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。



問 市民安全課 ☎0957-38-3111

スクールサポーター募集

業務内容 小・中学校における児童生徒への教育的支援
応募資格 18歳以上の人で、次のいずれかに該当する人①心身ともに健康な人②学校教育への関心が高く子どもが好きな人③学校勤務経験のある人、または相談業務等従事経験のある人

報酬/時給 840円 **募集人数** 1名

申込受付期間 5月1日(水)～15日(水)午後5時15分まで
 ※土曜・日曜を除く

申込方法 人事課または各総合支所に備え付けの「嘱託職員申込書」に写真を貼り、必要事項を記入の上、人事課または各総合支所に提出してください。(申込書は、市ホームページからダウンロードすることができます。)

試験日 5月19日(日)〈作文・面接〉

受付時間 午前9時～9時20分

場所 千々石総合支所

※試験案内および受験票の事前配布は行いませんので、申込書を提出した人は時間までにお越しください。

問 学校教育課 ☎0957-37-3113

特設人権相談所を開設します

6月1日は、「人権擁護委員の日」です。

家庭内のもめ事や隣近所とのトラブルなど皆様の悩みや心配ごとを人権擁護委員に相談してみませんか？

相談は無料で、秘密は厳守されますのでお気軽にご相談ください。

実施日 6月6日(木) **相談時間** 午前10時～午後3時

開設場所 国見町文化会館、瑞穂町公民館、吾妻町ふるさと会館、愛野総合支所、千々石保健センター、小浜老人福祉センター、南串山保健福祉センター

問 地域づくり推進課 ☎0957-38-3111

「あなたの納税は 便利で安心な 口座振替で!」 ～市税納期カレンダー～

- 5月/軽自動車税(全期)・固定資産税(1期):納期限5月31日(金)
- 6月/市県民税(1期):納期限7月1日(月)
- 7月/固定資産税(2期)・国民健康保険税(1期):納期限7月31日(水)
- 8月/市県民税(2期)・国民健康保険税(2期):納期限9月2日(月)
- 9月/国民健康保険税(3期):納期限9月30日(月)
- 10月/市県民税(3期)・国民健康保険税(4期):納期限10月31日(木)
- 11月/国民健康保険税(5期):納期限12月2日(月)
- 12月/固定資産税(3期)・国民健康保険税(6期):納期限12月25日(水)
- 1月/市県民税(4期)・国民健康保険税(7期):納期限1月31日(金)
- 2月/固定資産税(4期)・国民健康保険税(8期):納期限3月2日(月)

問 収納推進課 ☎0957-38-3111

国民年金からのお知らせ

毎月の保険料に付加保険料(任意)をプラスして納めると、将来、受け取る年金額が増やせる「付加年金制度」があります!【保険料:月額400円】

例えば、毎月の保険料にプラス「400円」の付加保険料を40年間(20歳から60歳まで)納めていた場合
 受け取る付加年金額は
 200円×480月(40年)=96,000円
 ⇒⇒65歳から受給する老齢基礎年金に
 年額96,000円の付加年金が上乘せされます。

問
 ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165(ナビダイヤル)
 諫早年金事務所 ☎0957-25-1662
 総合窓口課保険年金班 ☎0957-38-3111

「国保でホッ!」 ★国保からのワンポイントアドバイス★

国保をやめる(資格喪失する)手続きはお済みですか? 学生用保険証をお持ちの方が卒業されたとき、国民健康保険加入者が雲仙市から転出するとき、生活保護を受けるようになったときなど手続きが必要です。

自動的に資格喪失とはなりませんので、必ず手続きをして下さい。

手続きがないと国民健康保険に加入したままとなり、国保税もそのまま課税されます。

問 総合窓口課 ☎0957-38-3111

ハローワーク諫早巡回相談が開催されます!

職業相談、職業紹介が受けられます。

日時 5月8日(水)午前10時30分～午後3時15分

場所 雲仙市福祉事務所(千々石庁舎内)
 千々石町戊582

対象者 ひとり親家庭のお父さん、お母さん

※1人45分程度

※事前に電話予約してください。

問 子ども支援課 ☎0957-36-2500

地域づくり活動を支援します! (雲仙市地域づくり補助金)

市民が自ら考え実践する地域づくりを推進するため、補助金を交付します。なお、申請を行う際には、必ず事前に地域づくり推進課までご相談ください。

【対象者】

○市民…市内に居住している人や市内に所在する事業所に勤務する人

○団体…構成員の半数以上が市民であり、政治、宗教等を目的とせず、5人以上で組織されている団体

【補助対象経費】事業実施に必要な、旅費、消耗品費、通信運搬費、手数料、委託料、使用料、借上料など

スタートアップ型	【対象事業】団体を新たに立ち上げるための事業(先進地の視察研修や立ち上げに必要な経費) 【補助率等】旅費…対象経費の10/10以内(限度額1人5万円、10人以上の団体は1団体50万円) 旅費以外…対象経費の3/4以内(限度額10万円)
市民提案型	【対象事業】申請団体が実施主体となつて行う、地域課題などの解決が図られる事業など 【補助率等】補助対象経費から事業収入等を差し引いた額の10/10以内(限度額200万円)
市民活動型	【対象事業】歴史、文化、自然等地域資源の活用を目的として実施する事業 【補助率等】限度額50万円・対象経費の1回目3/4以内、2回目2/3以内、3回目1/2以内
地域活性化型	【対象事業】町または町を越えた広域的な活性化を目的として実施する事業(夏祭り事業など) 【補助率等】補助対象経費の2/3以内(限度額100万円)

※事業の審査等を行うため、事業申請書の提出(事業開始の概ね2か月前)が必要となりますので、早めのご相談をお願いします。
※対象事業や補助対象経費などの詳細については、地域づくり推進課までお問い合わせください。

※市ホームページに「雲仙市地域づくり補助金のてびき」を掲載しています。問 地域づくり推進課 ☎0957-38-3111

「工業統計調査」を実施します

工業統計調査は、我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計調査です。

調査基準日

2019年6月1日

皆様の調査へのご理解・ご回答をよろしくお祈りします。

工業統計キャラクター
コウちゃん



経済センサスキャラクター
ビルくんとケイちゃん

「経済センサス-基礎調査」を実施します

この調査は、我が国のすべての産業分野における事業所の活動状態等の基本的構造を全国及び地域別に明らかにするとともに、事業所・企業を対象とする各種統計調査の母集団情報を整備することを目的としています。

調査は、調査員が市内全ての事業所の活動状態を実地に確認し、新たに把握した事業所など一部の事業所には調査票を配布することにより行います。

調査期間 2019年6月～2020年3月(10か月間)

皆様の調査へのご理解・ご回答をよろしくお祈りします。

問 政策企画課 ☎0957-38-3111

放課後児童クラブの実施機関を募集します

事業内容 保護者が昼間家庭にいない小学校に就学している児童の育成、指導に資するため、児童クラブを設置し、児童の健全育成の向上を図る。

実施場所 国見地区・瑞穂地区・千々石地区

募集期間 5月7日(火)～31日(金)

参加資格 市内に事務所あるいは事業所が既にある社会福祉法人および個人事業者など

申込手続/企画提案書などの正本1部およびコピー2部を子ども支援課へ直接持参もしくは郵送(5月31日(金)必着)するものとする。

※詳しい内容や提出書類の様式などは市ホームページからダウンロードできます。また、子ども支援課の窓口でも配付します。

問 子ども支援課 ☎0957-36-2500

海水浴場管理運営業務受託者を募集します

希望される方は必ず、財産管理課および各総合支所地域振興課に備え付けの募集要項をご確認のうえ、お申込みください。

対象施設 長浜海水浴場(国見町神代戌地先)

委託金額 992,520円(税込)

業務委託期間 7月1日(月)～8月20日(火)

業務内容 海水浴場開設期間中の監視等安全管理に関すること・海水浴場施設の維持管理に関することなど

応募資格 当該施設の管理運営業務を円滑にかつ安定して遂行できる能力を有している「市内に住所を有する」法人又はその他の団体で、法人税等について滞納がないことなど

申込方法 財産管理課、各総合支所地域振興課に備え付けの「管理運営業務申込書」に必要事項を記入し、必要書類を添付の上、提出してください。

申込受付期間 5月7日(火)～5月27日(月)午後5時

創業昭和 四年

シロアリ駆除

松尾白蟻

〒957-8701 雲仙市加津佐町 0957-87-5112

〒957-7401 雲仙市小浜町飛子 0957-74-9865

50分の無料法律相談

交通事故 保険関係 相続関係 家庭問題(離婚・慰謝料) 遺言書
刑事事件 借金問題 労働問題 不動産関係(賃貸・売買)

予約制 盛野保健福祉センターにて 無料法律相談

月1回(土曜日)開催中

松尾家臣法律事務所 ☎092-731-2051

本郷土 札幌 東京 福岡 仙台 新潟 山形 秋田 岩手 青森 弘前 函館 旭川 札幌 仙台 新潟 山形 秋田 岩手 青森 弘前 函館 旭川

メールでのお問い合わせは → matai@201503@umai.com

「広告」

■諏訪の池ビジターセンターイベント

★諏訪の池で散歩

日程 5月1日(水)4日(土)6日(月)11日(土)25日(土)26日(日)

時間 午前10時～午後3時

申込方法 電話または直接カウンターにてお申込みください。

★島原半島よかとこ歩き隊〜原城跡編〜

日程 5月12日(日)

時間 午前9時30分～午後1時(受付午前9時30分まで)

参加費 1人 1,500円

参加方法 5月7日(火)までに電話でお申込みください。

問 雲仙諏訪の池ビジターセンター

☎0957(76)5010

■初心者向け 第7回ボウリングスクール

日時 火曜日コース/6月4日～7月9日 午後1時30分～4時

木曜日コース/6月6日～7月11日 午前9時30分～正午

金曜日コース/6月7日～7月12日 午前9時30分～正午

場所 諫早パークレーン(諫早市天満町9-26)

参加料 2,000円

締切 5月24日(金)

問・申込 諫早パークレーン

☎0957(23)1150

担当プロボウラー 志岐

☎080(53002)6947

■「神代を史ろう会」発表会
講話「神代弁でしゃべろかい」
話手 山中凱和

日時 5月19日(日)午後1時30分～3時

会場 神代小路まちなみ交流館

問 山中凱和

☎0957(78)3376

■「貯筋教室」開催

対象 雲仙市に在住の65歳以上の高齢者

日時・場所 午前10時～11時30分

●毎週火曜/国見町文化会館(国見町土庫甲1079-1) ●毎週水曜/小浜老人福祉センター(小浜町北本町14-3) ●毎週木曜/愛野保健福祉センター(愛野町乙493-6) ●毎週金曜/千々石保健センター(千々石町戊582) ●午後2時～3時30分 ●毎週火曜/吾妻保健センター(吾妻町牛口名430) ●毎週木曜/南串山保健福祉センター(南串山町乙2-15) ●毎週金曜/瑞穂町公民館(瑞穂町西郷辛1060)

問・申込 島原地域広域市町村圏組合

☎0957(61)9102

■うつ病デイケアのご案内

対象 うつ病で治療中の方(主治医の紹介状要)

日時 6月14日～8月2日

毎週金曜午前9時30分～午後3時30分

場所 長崎こども・女性・障害者支援センター(長崎市橋口町10-22)

締切 5月23日(木)

問 長崎こども・女性・障害者支援センター 精神保健福祉課

☎095(846)5115

■狩猟免許試験・狩猟免許更新講習会のお知らせ

試験の種類 ・網猟免許・わな猟免許・第1種銃猟免許・第2種銃猟免許

試験日 6月19日(水)

会場 島原振興局(島原市内1-1205)

受付期間 5月7日(火)～5月31日(金)

問 島原振興局

☎0957(62)3610

狩猟免許更新講習会

日程 6月8日(土)および6月9日(日)

受付期間 5月7日(火)～31日(金)

問 長崎県猟友会

☎095(822)7213

■魅力ある諫早湾水産業創出支援事業の募集

(公財)諫早湾地域振興基金では、諫早湾における水産資源の安定確保のため、水産振興に資する事業を募集し、選定された事業に助成します。

公募期間 5月7日(火)～7月10日(水)

公募要領 農漁村整備課、瑞穂総合支所、国見総合支所に設置しています。

問 (公財)諫早湾地域振興基金

☎0957(26)6808

■慰霊巡拝が実施されます

厚生労働省では、旧主要戦域や遺骨帰還のできない海上において、遺族を主体とした慰霊巡拝を実施しています。

詳細については、長崎県原爆被爆者援護課へお尋ねください。巡拝地域や日程については、長崎県または雲仙市のホームページに掲載されています。

問 長崎県原爆被爆者援護課

☎095(895)2427

■電話相談ボランティア養成講座受講生募集

募集締切 5月28日(火)

受講費用 前期 8,000円 後期24,000円

問 長崎いのちの電話

☎095(843)4410

■ミヤマキリシマをまろう!

自然とふれあいに来ませんか?

内容 ①自然教室&草原スタンラリー

②保全活動

日時 5月13日(土) 午後1時～3時

場所 田代原トレイルセンター(国見町)

問 申込NPO法人徳雲仙の自然を守る会 木下

☎090(4353)0286

業に助成します。

公募期間 5月7日(火)～6月7日(金)

公募要領 農漁村整備課、愛野総合支所、瑞穂総合支所、国見総合支所に設置しています。

問 (公財)諫早湾地域振興基金

☎0957(26)6808

■ひとが行き交う諫早湾づくり促進事業の募集

(公財)諫早湾地域振興基金では、諫早湾干拓事業によりあらたに創出された場所・空間のさらなる魅力づくりやにぎわいづくり、利活用を目的に、環境美化活動や美しい景観づくり、イベント開催などの事業を募集し、選定された事

業に助成します。

保険の見直し・相談

保険のことなら何でも答えてくれる相談窓口で、何度相談しても一切料金がかりません。まずは、「広報うんぜんを見た」と言ってお電話予約を。

保険クリニック 雲仙国見店

☎0120・309・929

10時～19時

お草年末年始 長崎県雲仙市国見町 土黒甲83-2

B型肝炎訴訟 (給付金請求) について

無料電話相談

相談 16年7月2日～ 50万円～ 3,600万円

相談 63年1月27日～

着手金・相談料 無料 成功報酬制

相談件数3,800件以上 給付金受領済み800件以上

19:00～18:00 (受付時間) ☎0120-013-621

プレナス総合法律事務所

チエさんの活動日記

雲仙市の皆さん、アンニョンハセヨ！

韓国には日本のようなゴールデンウィークはありませんが、韓国で5月は「家庭の月」と呼ばれ、親子・夫婦の絆を強くする記念日がたくさんあります。また、それ以外にも様々な記念日や行事があり、1年の中で一番イベントが多いといわれています。

今回は、みなさんに韓国の5月の様々な記念日をご紹介します。まず5月5日は「こどもの日」です。「こどもの日」は国民の祝日なので、各地で子どもの行事がたくさん行われ、遊園地や公園などは、子どもと一緒に出掛けた家族で賑わいます。

5月8日は両親に感謝の気持ちを伝える「両親の日」です。日本では「母の日」「父の日」をそれぞれ別にお祝いしますが、韓国ではまとめて「両親の日」とし、記念します。カーネーションで感謝の気持ちを伝えるのは日本と一緒です。街角では色とりどりのカーネーションのブーケや花を販売する店が増え、とても華やかな雰囲気です。

5月15日は先生や恩師に感謝の気持ちを伝える「先生の日」、5月の第3月曜日は「成人の日」と続きます。本当にお祝いすることがいっぱい心温まる感謝のシーズンです！5月21日は「夫婦の日」です。“2人が出会い1つになる”という意味を込めて21日になりました。

5月は普段はなかなか言えない大切な人への気持ちを伝えられるチャンスでもあります、みなさんも感謝の気持ちを伝えてみるのはいかがでしょうか。最後に韓国語で感謝の気持ちを伝える言葉を教えます。「カムサムニダ(ありがとうございます)機会があればぜひ、使ってみてくださいね！



成人の日イベントの様子



「両親の日」の贈り物

クレゲン 姉妹都市 韓国求礼郡から、アンニョンハセヨ

チリサン

智異山南岳祭の紹介



昔、智異山は韓国の五岳中の一つである南岳と呼ばれていました。智異山で行われた山神信仰は新羅時代の南岳神崇拝が基礎になったと考えられています。天王峰中心の山神信仰は高麗の初めには老姑壇に移され、建設された祭壇で行われました。

1964年に「第1回智異山薬水祭」という名称で華嚴寺一柱門の前で祭事を行いました。1969年12月には、華嚴寺の入口の右側に現在の新壇を作り、1970年からそこで祭事を行ってきました。

1982年には第1回郡民の日の行事を同時開催することによって、智異山薬水祭行事がより一層拡大されました。国家の安泰と国民の健康を祈るこの祭礼行事は、2000年から『智異山南岳祭』という名称に変わり、2005年からは智異山南岳祭を郡民の日と分離して開催し、南岳祭礼を中心にした文化芸術行事に定着しています。

有明しまばら法律事務所
長崎県弁護士会所属 弁護士 大田 真和

取扱分野 借金貸付（破産、再生、過払金請求など）、離婚、損害賠償、相続、後見、交通事故、労働、不動産など全般。

相談 完全無料。土日・夜間の相談も可能です。

依頼費用 事件により、別途払（法テラス）、後払い可。

相談予約 お電話にてお気軽にお問い合わせください。

ひとりで悩まずに お気軽にご予約ください。TEL.0957-61-0888
長崎県南島原市今川町1-850-1 大手門ビル5階（電話受付：平日17:30まで）

1. 不動産登記／相続、贈与、売買、抵当権設定等
1. 商業登記／会社設立、役員変更等
1. 成年後見人申立、農地法申請手続

・相続登記はお済みですか？
・遺言は書かなくて大丈夫ですか？
お気軽にご相談ください

司法書士／行政書士
ひらのやすまる
平野康磨事務所
雲仙市小浜町北野1055番地
TEL 0957-74-5512
E-mail:hirano_55@yahoo.co.jp

「広告」

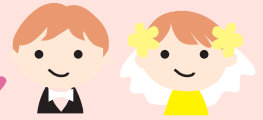
市長のコラム

随処に主となれば、立処皆真なり

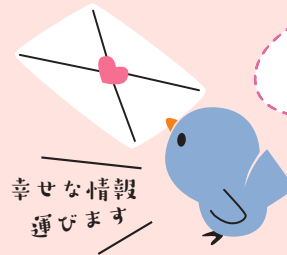
▼先月号、農林課久保坂隼人さんの「イノシシ対策は人対策」について思うところを書きます。▼市職員として4年間様々な事を経験し学ばれたことと思います。有害鳥獣対策は今後とも気を抜くことなく丁寧な取り組みが求められます。また鳥インフルエンザ・豚コレラ等大きな災害に匹敵する事象についても迅速かつ適格な対応を求められる為、緊張感を持った日頃の対策訓練がかかせません。▼久保坂さんの文章を読んで思い浮かんだのは日本の宮大工として著名な西岡常一さん、小川三夫さんに関する書物を読んだとき、一つの事を深く究めた方は万事に通じる真理に到る印象を持ったことでした。▼用心してほしいのは入庁して4年経過すると仕事に慣れが生じる時期かと思いますが、一番大切な事は「わかったつもりにならない」「仕事をなめない」事だと思います。常に向上心を持つ、いわゆる初心を忘れないということを肝に銘じてください。邪念なくひたむきに仕事に取り組む事が最も大きな成果を導くことにつながります。今日までと同じ姿勢で仕事に励んでください。期待しています。▼加えて、この原稿を書いているのは平成31年4月1日です。新たな体制のスタートの日です。毎年人事では頭をかかえこんで悩みます。紙切れ一枚で異動させられる職員の皆様も大変だと思います。お伝えしたいのは人間同士の相性の良し悪し、好き嫌いを乗り越えてこの人にはもっと重責を担ってほしいという顔ぶれは不思議なほど衆目が一致してくるものです。陰日向なく誠実に努力していれば仕事ぶりを見ている人は必ず存在します。「随処に主となれば、立処皆真なり」と申します。与えられた立場で全力を尽くしてください。

雲仙市長 金澤 秀三郎

幸せを運ぶ メールマガジン



市内の結婚活動支援に関するイベントなどの情報をメールで配信する「幸せを運ぶメールマガジン」を運用中です。ぜひご登録ください。



登録は
こちらから



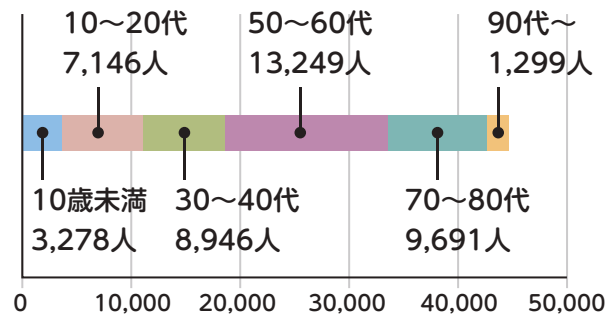
人のうごき(3月末) 【住民基本台帳月報】

■人 □:43,609人(前月比-315人)

男性:20,638人 女性:22,971人

■世帯数:17,315世帯(前月比-37世帯)

●雲仙市の人口割合(3月末)



お詫びと訂正

広報うんぜん4月号P4に掲載された記事の中で誤りがありましたので、訂正しお詫びします。

(誤)三宅燈洋さん
(正)三宅橙洋さん

有明フェリー

多比良港 ←45分→ 長洲港
長崎県雲仙市 熊本県長洲町



お問合せ: 多比良港 0957-78-2100
長洲港 0968-78-0131

初夏の特別割引

5月13日~6月30日までの毎日

6m未満の
車両一律

片道 **1,500円**

・6m未満までの車両が対象でバイク、サイドカーは除きます。
・現金でのお支払いに限ります。・他の割引と併用できません。

「広告」

雲仙仁田峠プレミアムナイト開催!!



5月の仁田峠は美しいミヤマキリシマのライトアップで彩られます。ミヤマキリシマの開花に合わせ、普段は夜間の出入りが禁止されている、雲仙天草国立公園を限定開放します。光り輝くミヤマキリシマと、一面に広がる星空と夜景を一度に堪能できる雲仙仁田峠プレミアムナイト。ぜひ、ご来場ください。

【期間】 5月13日(月)・14日(火)・15日(水)・16日(木)・17日(金)・18日(土)・19日(日)

【集合場所】 けやき広場(島鉄バス雲仙営業所となり)

【参加申込】 出発日の前日まで申込できます(有料・定員あり)

【申込・問合せ方法】 雲仙温泉観光協会 ☎0957-73-3434

「表紙写真」と「市民記者」を大募集!

「広報うんぜん」では、「市民の皆さんに親しみある広報紙」となるよう、本年度から「表紙」と「市民記者」を募集します。「表紙写真」は毎月募集、「市民記者」に作成していただく特集記事は年4回の掲載を予定しています。あなたも「広報うんぜん」の記者となり、雲仙市の魅力を伝えてみませんか?たくさんのご応募をお待ちしています。

「表紙写真」 募集要項

募集内容 年12回発行の「広報うんぜん」の表紙を飾る、雲仙市の特徴(イベント+市民、自然+市民、物産+市民など)を表す写真を募集します。

応募資格 市内在住、在勤、在学の方

応募方法 市のホームページからダウンロードした「表紙写真応募申込書」に必要事項を記入の上、写真データをCDまたはDVDに記録し、秘書広報課まで郵送または持参してください。

応募締切 月ごとに締切が異なります。6月号は5月21日(火)必着です。採用された場合、6月号の表紙に掲載いたします。

その他 「表紙写真」で採用された場合、3,000円分のQUOカードを贈呈いたします。

「市民記者」 募集要項

募集内容 7月号のテーマは「防災」です。テーマに沿った特集記事を作成していただく「市民記者」を募集します。

応募資格 市内在住、在勤、在学の方

応募方法 市のホームページからダウンロードした「市民記者応募申込書」に必要事項を記入の上、秘書広報課まで郵送または持参または秘書広報課アドレス koho@city.unzen.lg.jpまで電子メールで送付してください。

応募締切 月ごとに締切が異なります。7月号は5月21日(火)必着です。締切まで随時受け付けます。

その他 「市民記者」で採用された場合、15,000円分のQUOカードを贈呈いたします。

応募規定など詳しくは市のホームページ記載の募集要項をご覧ください。

問 秘書広報課 ☎0957-38-3111